

平成 30 年度 大学との連携による若い世代への食育推進事業  
「大学生の食育プロジェクト」について

健康福祉局健康政策課

### 1. 趣旨

若い世代への食育啓発に、同年代の学生が自らアイデアで取り組むことにより、より多くの若者に食の大切さを浸透させ、食への関心を高めることをめざす。

また、企画に参加することで、若者同士の交流を図るとともに、自分自身の食育活動が社会参加・社会貢献につながっていくことを実感し、自己効力感を高める場となることをめざす。

### 2. メンバーの募集

市内の管理栄養士養成大学（仙台白百合女子大学，宮城学院女子大学）の協力により，食育のボランティア活動を希望する学生を募集した。

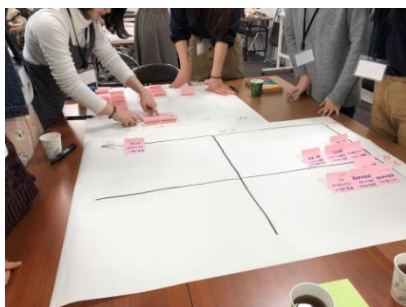
参加者 15名

### 3. 平成 30 年度の取り組み内容

#### ◆食育ワークショップ

- ・若い世代に向けた食育事業の企画案を作成するための，ワークショップを開催中。
- ・企画案は，来年度以降の事業企画のベースとし，活動を継続する予定。

	開催日	内 容
第1回	10月11日	・検討テーマについて現状を知ろう
第2回	11月1日	・課題，アイデアを出し合おう
第3回	11月22日	・取り組みのアイデアを評価，選定しよう
第4回	12月13日	・事業企画案をつくろう①
第5回	1月17日	・事業企画案をつくろう②
第6回	2月28日(予定)	・事業企画案のまとめ ・来年度の活動に向けて



#### ◆若い世代への啓発活動

- ・PTA フェスティバル，成人式にて，メンバーが啓発活動を行った。
  - 11月11日 PTA フェスティバルの生活習慣病予防ブースにて，「野菜をもっと食べよう」をテーマに啓発活動を実施
  - 1月13日 成人式にて，若い世代の健康づくりをテーマに，レシピ等啓発物を新成人に配布

#### 【参考：これまでの経緯】

大学生の食育プロジェクトは，「仙台市食育推進計画」（第1期計画）に基づき，平成22年度から開始した。以降，断続的に実施している。

- H22年度 ガスサロンを会場に，若い世代向けのイベントを実施
- H23年度 被災者支援も兼ねて，プレハブ仮設住宅2ヶ所で住民参加型イベントを実施
- H24年度 若い世代に食の大切さを考えてもらうための啓発ツール（クリアファイル，リーフレット）作成
- H25年度 自炊を始めるための初歩的な情報や，安価で簡単なレシピを盛り込んだ「自炊ガイド」を作成，昨年度の制作物とともに啓発に活用
- H27年度 若い頃からの減塩を啓発するための「塩エコ」ロゴマークを作成し，それを活用した啓発方法を検討
- H28年度 若い頃からの減塩を啓発するための「塩エコレシピ」を作成し，各大学のイベント等での啓発活動に活用

これまでの参加大学

仙台白百合女子大学，宮城学院大学，東北生活文化大学，  
尚絅学院大学（H22～25年度），東北福祉大学（H22年度）